

令和5年度 事業報告書

かねぐすく保育園

総括

- 1, 令和5年4月1日定員100名を102名でスタートした。
途中入所0歳児4名増員、途中退園1名、合計105名の受入れを行う。
- 2, 早朝保育・延長保育では朝7時~午後19時まで開園し働く親たちの支援を行う。
- 3, アレルギー児対応の為、離乳食、アレルギー食担当職員を1名専属で配置。
- 4, 低農薬野菜を仕入れ安全な食事を提供した。
- 5, 職員のスキルアップの為、様々な研修に参加し、子ども達・保護者・地域へ還元することができた。
- 6, 園庭改造計画の推進、ベランダの増設を行った。
- 7, 子どもたちの主体的なあそびの保証を行った
- 8, 職員の負担軽減等働き方改革として、保育園アプリ「ルクミー」を導入し、連絡帳、日誌、保育計画等職員の業務効率化を図った
- 9, 休憩一時間推進として、休憩室の大幅な改装を行った

施設の規模

かねぐすく保育園

・定員100名 ・3月現員105名・職員32名

職員内訳正職員16名 非常勤12名

栄養士1名 / パート3名

1. 施設整備

保育室、ベランダ等の補修・修繕を行った。

2. 保育環境

- (1) 保育教材を吟味し各クラスの教材教具の購入をした。
- (2) 子どもと共に花壇の花植えや菜園にて野菜の栽培が出来る環境を整えた。
- (3) アレルギー児がいる為アレルギー食(アレルギーの為のコピー食)及び離乳食の担当者を配置。
- (4) 特に子どもの食べる食材に配慮し野菜は出来るだけ大城盛昭氏の畑の無農薬野菜を新鮮なうちに仕入れ旬の食材を提供できるようにした。
- (5) 冬場のインフルエンザや感染症に備え、0歳、1歳児クラスには大型空気清浄機を作動し健康管理に努めた。

- (6) 保護者への絵本の貸出しの為、各年齢にあった絵本を購入した。
延長保育事業、各クラスの年齢にあったおもちゃ(積み木等)を購入。
- (7) 保育後期(運動会后 11月～3月)は、保育指針にそってホールをコーナー保育ができるように設置し、子どもたちが主体的に遊びに取り組めるように環境設定を行った。

3. 職員研修

- (1) 月1～2回、土曜日の午後の時間を利用しクラスごとの勉強会を行い子ども達の発達段階を十分に把握する為の学習会を行う。(要請があれば、園長・副園長・主任なども入り、アドバイスなどをしていく)
- (2) 3月30日に全職員参加で保育理念、職員としての心構え、運営方針職員・指導計画などを共通理解を促す。

子育て支援拠点事業利用者数

子育て支援拠点事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
かねぐすく保育園	129	202	166	156	125	201	211	280	268	252	305	288	2583